

令和5年度「しがの農×福ネットワーク」先進事例視察会 開催要領

1 趣旨

「しがの農×福ネットワーク」では、「農業分野」と「福祉分野」の相互の理解を深め、ともに働き、活動し「地域で誰もがいきいきと暮らせる共生社会」を目指した滋賀県の農福連携の取組を推進するための活動を行っています。

本年度は、「ノウフク・アワード 2021」でグランプリを受賞されました「社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会 さんさん山城」の先進事例を現地視察し、今後の取組の発展に役立てます。

2 日時 令和5年8月10日(木) 9:00～14:00

3 視察先 社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会 さんさん山城

所在地: 京都府京田辺市興戸小モ詰 18-1

ホームページ:

<https://www.kyoto-chogen.or.jp/communityplaza/sunsunyamashiro/>

※県庁バスで視察先へ向かいます。当日9時までに大津駅付近に集合です。

詳細は参加者へ別途ご案内します。

4 行程(予定)

- (1) 9:00 大津駅出発
- (2) 10:00～10:40 さんさん山城より事業概要説明
- (3) 10:40～11:30 ほ場視察
- (4) 11:30～12:15 昼食(さんさん山城 コミュニティカフェ)
- (5) 12:15～12:45 施設見学
- (6) 13:00 さんさん山城出発
- (7) 14:00 大津駅到着 解散

5 参加者 30名程度(先着)

- 「しがの農×福ネットワーク」会員
- 農福連携の取組を行っている(関心をもつ)農業者や社会福祉法人、一般企業、個人ほか
- 行政(農政・福祉)担当職員

6 参加費

500円(さんさん山城コミュニティカフェでの昼食代です。当日現金で徴収いたします。)

7 参加申込

参加申込書に必要事項をご記入の上、7月31日(月)までにメールまたはFAXで申し込みください。

8 その他

- 当日、発熱があるなど、体調がすぐれない方は参加をお控えください。
- ほ場視察は屋外のため、各自で水分補給や日よけなどの熱中症対策をお願いします。
- 大津駅まではできるだけ公共交通機関でお越しください。
- 大津駅まで車でお越しの場合は、県庁南駐車場をご利用ください。その際、守衛から駐車券をお受け取りください。県庁南駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場(費用は参加者負担)をご利用ください。

～視察先紹介～ 社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会 さんさん山城

2011年開所。高齢化により担い手のいなかった15aの茶園を継承し、宇治茶の栽培を開始。その後、京都えびいも、田辺なす、万願寺唐辛子、京花菜など、障害者の手作業等により高品質な京都野菜等を生産、これらを活用した加工食品の販売・開発も行う。ノウフクJASやJGAP認証を取得し、京都市内の高級ホテル、ミシュランの星付きレストラン、京懐石の名店などにも食材を卸している。障害者が中心となって運営するコミュニティカフェは、子どもから高齢者まで地域の様々な人が集う場所となっている。ノウフクアワード 2021 グランプリ受賞。

「しがの農×福ネットワーク」とは？

「農福連携」に関心のある個人、グループ、民間団体、企業、大学、研究機関、行政機関などが、それぞれが持つ農福連携に関する情報の発信や啓発、意見交換、参加者どうしの農福連携の取組の支援などを行うことにより、滋賀の農福連携を推進するネットワークです。

県庁南駐車場周辺図

